

「2019 年度 河川管理技術者講習（更新講習）」概要

【河川点検士】

受講期間	9月2日（月）10:00～11月30日（土）24:00
受講形式	インターネットを利用した講習「 e-ラーニングによる講習 」
講習内容	<p>●動画学習と確認試験</p> <p>[動画学習の内容：66分]</p> <p>第1部：近年の水害の概要、河川法の改正、点検・評価要領の概要、点検・評価要領の改訂、点検・評価結果の概要（30分）</p> <p>第2部：河川構造物の変状事例、近年の被災事例と教訓、河川管理の新技术（36分）</p> <p>[確認試験：各部約10分]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1部、第2部の動画学習終了後、各部5問の出題 ・形式：四肢択一式 ・出題数：10問（5問×2） 全問必須問題 ・合格基準：5問中4問以上の正答を条件とします。 <p style="text-align: center;">*合格に達しなかった場合は、再度動画学習を行います。</p> <p>[受講証明書の発行]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-ラーニングによる学習修了（確認試験に合格）後、受講証明書が発行されます。「REE system」のマイページからダウンロードできます。 ・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。 <p style="text-align: right;">（資格登録更新申請の条件）</p> <p>★河川教育機構認定 CPD 単位：4.4 単位（1.1 単位×4 倍）</p> <p style="text-align: center;">（注）土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p>

[e-ラーニングについて]

e-ラーニング講習は、インターネット接続が可能なパソコンを使用して、ご自宅や事務所等で受講していただく講習です。

決済完了後、講習実施期間に「REE system」にログインし、受講ボタンより「e-ラーニング講習」の受講が可能となります。

●推奨環境

- ・ OS/バージョン Windows 7 / 8.1 / 10
- ・ ブラウザ Internet Explorer 11.x
- ・ 受講に必要なネット通信容量は、「約 0.8GB の動画 2 本」が閲覧できる環境
- ・ 動画の音声の再生には、スピーカーやイヤホンなど、再生用の機器が必要です。

【河川維持管理技術者】

受講期間	10月2日(水)～10月12日(土) ※左記期間のいずれかの1日
受講形式	講習会による講習「 グループ討議と講演の二部構成 」
講習内容	<p>●グループ討議</p> <p>1. 開催場所 講習会は、資格取得時の面接試験地で行います。開催地、開催日時、会場については「Ⅲ 登録（登録更新）の手引き」P.7を参照してください。</p> <p>2. 討議テーマ、設問 開催地毎の討議テーマ、設問は別途公表されている資料で確認してください。 開催地（札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡）毎の討議テーマ、設問等を記載しています。</p> <p>3. 進め方 当日10名程度のグループに分かれて、「解答案報告」「設問（更問）」「討議」「発表」「コメント」の手順で進めます。 進行は予め選定されているファシリテーターが行います。 *冒頭に討議の進め方についてファシリテーターが説明します。</p> <p>「解答案報告」：討議テーマ毎の設問に対して予め解答案をご用意ください。 <u>解答案について当日簡潔に口頭にて報告（全員）をお願いします。</u> 報告に際しての説明資料（別紙「解答案報告」を活用、A4判1枚程度）を15部コピーして当日持参してください。事務局が配付します。</p> <p>「設問（更問）」：受講者の解答案を踏まえて、ファシリテーターより更に質問をします。</p> <p>「討議」：設問（更問）に対して、グループ内で討議（様々な条件下での解決策等）をお願いします。</p> <p>「発表」：討議結果について整理を行い（メモ用紙を用意します）、発表者による報告をお願いします。 なお、発表者については、討議前に受講者の中からあらかじめ選出をお願いします（ファシリテーター対応）。また、必要に応じ発表者は討議の進行も兼ねることとします。</p> <p>「コメント」：発表者の報告を踏まえ、ファシリテーターよりコメントが行われ、グループ討議を終了します。</p> <p>*全体の進行はファシリテーターの進め方に従ってください。</p>

	<p>●講 演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川維持管理技術者の心得（河川維持管理技術者に期待すること） ・2019 年度 講演テーマ 『水文データ（雨量・水位・流量）の本質を知る』（仮） <p>*講演は河川教育機構より選出されている「コメンテーター」より行います。</p> <p>※講習会終了後、アンケートの記載・提出をお願いします。</p> <p>[受講証明書の配付]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議および講演終了後、受講証明書を配付いたします。 ・受講証明書は、資格登録更新申請時に添付が必要となります。 (資格登録更新申請の条件) <p>★河川教育機構認定 CPD 単位：12.0 単位（3.0 単位×4 倍） (注) 土木学会 CPD プログラムの認定は受けていません</p>									
<p>時間配分 (予定)</p>	<p>1. 挨拶：10分（資格の背景・意義・活用・期待等）</p> <p>2. グループ討議：110分</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>解答案報告</td> <td>：</td> <td>50分</td> </tr> <tr> <td>設問（更問）・討議</td> <td>：</td> <td>40分</td> </tr> <tr> <td>発表・コメント</td> <td>：</td> <td>20分</td> </tr> </table> <p>3. 休憩：10分</p> <p>4. 講演：60分</p> <p>*講習会は休憩時間を除き180分を予定しています。 また、時間配分は上記を基本としていますが、当日の進行により若干の時間修正はご容赦願います。</p>	解答案報告	：	50分	設問（更問）・討議	：	40分	発表・コメント	：	20分
解答案報告	：	50分								
設問（更問）・討議	：	40分								
発表・コメント	：	20分								

[グループ討議について]

- ・グループ討議のテーマは、開催地（受講地）毎の PDF ファイルをご覧ください。
- ・「解答案報告」の様式（Word ファイル）をご利用ください。

※ 河川教育機構のホームページに掲載しています

http://www.ree.or.jp/update_seminar_info/